

（西暦） 2024 年 5 月 30 日

急性冠症候群のため当院に入院・通院されていた患者さんの 診療情報を用いた臨床研究についてのお知らせ

はじめに

多くの方が心臓病に罹患し、生涯で3人から5人に1人が心不全を発症することが知られています。心臓病は日本人の死亡原因の第2位ですし、欧米の多くの国では最も多い死因です。

一方で日本を含め、世界中で高齢化が進んでおり、多くの方が心臓病により罹患しやすくなります。高齢者における心臓血管病、特に急性冠症候群の発症や再発の予防について考えることが、より重要になってきています。

対象

西暦2022年1月1日より2023年12月31日までの間に、循環器内科にて急性冠症候群（急性心筋梗塞・不安定狭心症）の診断のため入院し、心臓カテーテル検査及び治療を受けた方

【試料・診療情報等の項目】

診療情報等：病歴、診断名、年齢、性別、併存疾患名、内服薬の内容、冠動脈造影検査結果、冠動脈病変数、治療内容

【試料/情報の他の研究機関への提供および提供方法】

本研究で使用される診療情報等は論文の中に参考資料として掲載する可能性があります。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、循環器内科までご連絡をお願いします。

研究課題名

Review article

CV risk management in the elderly: how far should we go?

研究内容

西暦2022年1月1日より2023年12月31日までの間に、循環器内科において急性冠症候群（急性心筋梗塞・不安定狭心症）の診断のため入院し、心臓カテーテル検査及び治療を受けた方のカルテに記載された情報を収集します。

個人情報の管理について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報は、氏名と患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第3者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、

参考書式1 情報公開文書（浜の町）

研究終了時に完全に抹消します。

4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

研究期間

病院長承認日～ 2024年12月31日（予定）

医学上の貢献

本研究により被験者となった患者さんが直接受け取ることができる利益はありません。しかし、本研究により急性冠症候群の発症予防と再発予防のための適切な治療が明らかになる事により、新たな知見が得られることで科学への貢献が為され、社会への貢献が達成されると考えられます。

研究実施機関

国家公務員共済組合連合会 浜の町病院

【当院での研究責任者】所属 循環器内科 職名 循環器内科 氏名 田中俊江

お問い合わせ先

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

循環器内科 田中俊江 092-721-0831 内線番号 7039

以上